

一般社団法人 茨城県建築士会

令和7年度 第1回 まちづくり委員会 次第

と き 令和7年8月6日(水) 午後3:00～

ところ 水戸市笠原町 978-26 『茨城県市町村会館』 2階 203会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 委員長あいさつ

4 議 題

1) 会員増強運動について

2) 防災に強いまちづくり

3) その他

5 その他

6 閉 会

茨城県建築士会\_Su

**差出人:** 茨城県建築士会\_Su <ibashikai0329@nifty.com>  
**送信日時:** 2025年7月14日月曜日 11:10  
**件名:** ※ 新規会員のお声掛け運動について (お願い)  
**添付ファイル:** 令和7年度新入会員20名.pdf  
**重要度:** 高

相談役・理事・監事・支部長・支部事務局・各委員会の皆様へ

こんにちは。茨城県建築士会の助川です。いつもお世話になり有難うございます。

早速ですが、過日、新規会員のお声掛け運動のお願いをさせていただきましたが、その後、新規・復活会員入会のお声掛けをしていただけましたでしょうか？

お声掛けをしない限り殆どの方にご入会は頂けませんので、当たって砕けろ大作戦で現在、会員委員会だけでなく全ての委員会で新規会員のお声掛け運動を展開しております。

つきましては、再度、役員・委員等の皆様には、ぜひ新規・復活会員のご紹介を賜りたく、引き続き、お声かけ運動を宜しくお願い申し上げます。

建築士の知り合いがいない方には、お取引先の会社の方に準会員としてご入会をいただく方法と、賛助会員という企業会員としてのご入会を頂けるようお声かけをお願いいたします。

入会申込みの頁は、こちらから [➡ ➡ ➡ https://i-shikai.com/member](https://i-shikai.com/member)

以上。取り急ぎ、新入会員のお声かけ運動のお願いまで。

-----  
(一社)茨城県建築士会 事務局長 助川 義浩  
電話 029-305-0329  
建築士会 Web サイト <https://i-shikai.com>



Home > [入会メリット](#)

Home

[入会メリット](#)

[建築士免許申請](#)

[書籍・保険\(けんばい等\)](#)

[お役立ち情報](#)

[アクセス](#)

[メールで問い合わせ](#)

[建築士・建築士事務所の検索](#)

[茨城県建築士会について](#)

[CPD制度・専攻建築士](#)

[賛助会員企業のご紹介](#)

[建築法規など](#)

[委員会ページ](#)

[リンク集](#)

[受験情報](#)

設計ミスに備えて!!  
**けんばい**  
建築士賠償責任保険

あなたの「夢」応援します  
**日建学院**

建築士受験 ライブ講義実施  
**総合資格学院**

一般財団法人  
**茨城県建築センター**

茨城県知事指定確認検査機関  
登録 **安心確認検査機構**

万が一の設計ミスに備えて!!  
建築基準法・建築物工不法  
建築士賠償責任保険

バナー広告募集中

お役立ち情報  
住まいの相談会（無料）

## 入会メリット

[入会方法](#)

[入会申込書 \(PDF\)  
\(正・準会員\)](#)

[賛助会申込書 \(PDF\)  
\(企業会員\)](#)

[賛助会員について](#)

## 入会メリット(建築士の仲間＝一生の宝)

### 地域に貢献します！（創立75年、県内外で活躍しています）

- ・建築パトロール（年2回）19支部で協力。建築士試験官（年4回）の協力
- ・木造住宅耐震診断士の養成講習および派遣・応急危険度判定士の養成講習および判定士連絡訓練、模擬訓練、防災訓練、コーディネーター訓練、判定士派遣などに協力
- ・住宅相談や空き家相談会の協力、特定空き家調査・近代和風建築調査への協力など、建築行政への協力や地域防災活動等の幅広い活動を行っています。

### 会員のための様々な情報！！(会員限定サービス、非売品、割引など)

#### (1) 会員のための「共済補償制度」（会員限定）

（「けんばい」加入のために建築士会へ入会するかた多数）

- ・けんばい『[建築士賠償責任補償](#)』（設計・監理の賠償責任補償、オプション：弁護士応訴費用等）  
（4号特例縮小や省工手法の改正にも対応）
- ・『[勤務建築士用](#)』を創設（建築士個人が訴えられるケース（想定事故例））
- ・[こうばい『工事総合補償』](#)（請負工事中の事故や工事発注者の賠償リスク、下請け業者が起こした事故）
- ・[トータルサポート\(団体総合生活補償保険\)](#)（病気やケガ、がん等の通院補償や収入サポート等も）

#### (2) メールマガジン（会員限定）・ホームページ

- ・士会員メール情報サービス（無料）・『[建築士を探そう](#)』net（有料）[格安の会員限定サービス](#)・新着情報などでは建築士（会）界に関する最新の情報をキャッチ

#### (3) 講習会、講演会、見学会、懇親会、総会、セミナー、まちづくり事業などの案内

- ・[建築士の「定期講習」（3年に1度）](#)・[応急危険度判定士養成講習会（5年毎に更新）](#)
- ・[木造住宅耐震診断士養成講習（5年に1度）](#)・[既存住宅状況調査技術者講習（3年に1度）](#)
- ・[茨城県知事指定「建築士会 技術講習会」（5年に1度）](#)・[「監理技術者」講習（5年に1度）](#)
- ・（改正）建築士法・基準法講習会、宅地・県条例等解説講習会・賀詞交歓会・納涼会・総会・懇親・親睦会 など
- ・過去には、有名建築家の講演会（安藤忠雄氏、妹島和世氏、堀部安嗣氏、手塚貴晴氏）や、著名人の講演会（元横綱稀勢の里関や、元プロボクサー輪島功一氏、ピアニスト田崎悦子氏）有名建築物・工作物では、大林組（スカイツリー建設について）乃村工務社（ガンダム建築について）など。

#### (4) 月刊機関誌『建築士』の配布（非売品）

- ・毎月1回（年12回）無料配布（会員限定）・・・CPD認定教材つき
- ・建築法規等改正の速報と解説、建築界の動き、最新技術及び作品の紹介記事を掲載・その他、建築作品賞などの案内（[会員限定のセミナー](#)も）

#### (5) 会報誌『けんちく茨城』（非売品）

- ・年3回、の無料配布（会員限定）茨城県内の、23支部、8委員会および建築界の動向や横顔紹介など

#### (6) 本会編集刊行図書及び斡旋図書の割引頒布

- ・一割から最大で25%の割引 ※要会員証呈示

【茨城県：住宅課】

既存住宅状況調査技術者

いばらき安心リフォーム支援隊 近くの建築士事務所

住宅耐震・リフォームアドバイザー

長期優良住宅に取り組む地元工務店

木造住宅耐震診断士

応急危険度判定士

建築士事務所の登録

建設業の許可・届出

## 全国大会やイベント、会員の親睦・交流事業！！(毎年、全国各地で交流)

いろいろな建物の見学会や全国大会への参加、青年・女性委員会の活動参画、本部・支部レクリエーション事業（ゴルフ・ボウリング・ソフト・バーベキュー・ハイキング）といったイベント盛りだくさんです。

### (1) 全国大会、関ブロ青年大会、全国女性建築士連絡協議会への参加

- ・全国の建築士が一堂に集まる大会への参加  
2023年 静岡大会、2024年 鹿児島大会、2025年 大阪大会（万博）、2026年 群馬大会、2027年 香川大会、2028年 岩手大会

### (2) 青年委員会

- ・関ブロ青年大会への参加  
（2023年 新潟大会、2024年 千葉大会、2025年 東京大会）
- ・一級製図課題現場見学会
- ・とうかい子供キャンパス出展「おうち模型でまちづくり」
- ・研修旅行・親睦会・青年フェイスブックやチャットワーク
- ・全国青年委員会セッションへの参加など、色々と楽しい企画が盛りだくさんです。

### (3) 女性委員会

- ・全国女性建築士連絡協議会への参加（2023年 石川大会、2024年 東京大会、2025年 山形大会）
- ・わくわくセミナー、ラブアークセミナー（毎月開催）  
（建築インボイス制度、木造の改修について、成約単価アップ、WEB/SNSマーケティング等）
- ・体験学習や、年に1・2回見学会（過去には穂積家住宅・群馬県館林美術館等）
- ・女性部会報「アイ・ラル・ネットワーク」の発行（年3回）・新年会（お食事会・企画会）など、様々な初歩的・実践的活動を行っています。

### (4) 見学会

- ・例年、家族自由参加で、日帰りの格安ツアー（建物見学など）への参加

### (5) 本会主催の親睦およびレクリエーション事業

- ・賀詞交換会や納涼会、懇親会・ゴルフ大会（毎年、会員100名からの参加があり盛大に開催）
- ・ソフトボール大会（支部対抗トーナメント戦）・ボウリング大会（毎年、個人戦、団体戦（4名）を開催）など

### (6) 支部事業※支部ごとに異なります

- ・スキー・ハイキング・バーベキュー、ボウリング大会、忘・新年会、懇親会など
- ・建築法規勉強会・研修見学会・研修視察旅行・木工教室、産業祭出展など
- ・雑学研修会、アスベスト勉強会、建築セミナー、まちづくり事業、ワークショップなど

### (7) 福利厚生事業

- ・全国大会参加の助成金
- ・結婚祝い金 3万円
- ・弔意及び見舞金、表彰祝意など

会報誌『けんちく茨城』

けんちく茨城



116

けんちく茨城 116

8.91 MB

バックナンバー

ガイドマップ



ガイドマップ vol.6

12.09 MB

バックナンバー

## 入会方法(正会員・準会員、賛助会員(企業))

### 正会員の場合

入会資格	茨城県内に在住又は在勤の方で、一級・二級・木造建築士の資格をお持ちの方。
入会金	2,000円（令和4年度から無料）
本部年会費	12,000円
支部年会費	12,000円前後（合計 24,000円前後）

※支部によって異なります。詳しくは[入会希望支部](#)へお問い合わせください。

※ご入会支部は原則として、住所地または勤務地の管轄支部となりますが、友人・知人などの関係で25支部どこでも選べます。

### 準会員の場合

## 令和7年度 新入会員の一覧【正会員 and 賛助会員】

### 【正会員15名、賛助会員5社】

No	支部名	氏名	勤務先	紹介者	紹介者の役職	備考
1	県庁	莊司 泰久	(一財)茨城県建築センター	柴 和伸	会長	社員
2	賛助会	茨城県鐵構工業協同組合		柴 和伸	会長	
3	賛助会	茨城県塗装工業組合		柴 和伸	会長	
4	賛助会	(公社)日本建築家協会 関東甲信越支部 茨城地域会		柴 和伸	会長	
5	筑波	竹田 陽市	(株)相澤建築設計事務所	相澤 晴夫	副会長	所員
6	筑波	山形 郁夫	(株)相澤建築設計事務所	相澤 晴夫	副会長	所員
7	県央	櫻井 郁美	SaCRAFT建築設計事務所	石黒 洋子	総務委員	知人
8	県央	平戸 豊	(株)石川建築研究所	石川 啓司	支部常務	所員
9	県央	関 勇太	KITAI建築設計事務所	石井 邦明	研修委員	知人
10	鹿島	久米 健一	(株)高正建設	高橋 文男	まちづくり委員	社員
11	土浦	児玉 理文	あや設計 一級建築士事務所	石坂 健一	元支部長	取引事務所
12	県庁	萩元 悠文	(株)安心確認検査機構	舞木 善郎		社員
13	筑波	戸塚 かおり	(株)安心確認検査機構	若柳 綾子	ヘリテージ	取引事務所
14	筑波	加藤 侑	(株)若柳建築事務所	若柳 綾子	ヘリテージ	所員
15	石岡	小田 邦江	(有)ナオ工総合設計	菊池 直衛		所員
16	日立	櫻岡 佳太	(株)白土工務店	先輩と交代	先輩	社員
17	県央	四ツ倉 昌佳	鈴縫工業(株)	先輩と交代	先輩	社員
18	竜ヶ崎	柳町 龍哉	(株)柳建設	先輩と交代	先輩	社員
19	賛助会	昭和工機(株)		設備設計協会の会員		
20	賛助会	宇賀神電機(株)茨城営業所		設備設計協会の会員		

令和1年度～令和6年度まで・・・6年間 216名の入会者（紹介者リスト）(内、156名72%紹介者有り)

人数	支部	氏名	紹介者	勤務先
1	県央	田代 綾乃	柴 和伸	㈱柴建築設計事務所
2	県央	大内 あいか	柴 和伸	㈱柴建築設計事務所
3	賛助会		柴 和伸	㈱森久
4	賛助会		柴 和伸	ホテルレイクビュー水戸
5	賛助会		柴 和伸	茨城県解体工事業協同組合
6	賛助会		柴 和伸	(株)HT
7	筑西	小島 時夫	中山 和朗	自営
8	筑西	清水 宏将	中山 和朗	(有)シミズコーポレーション
9	筑西	水越 義貴	中山 和朗	㈱感動ハウス
10	筑西	高野 修一	中山 和朗	ティエフ工業㈱
11	筑西	小口 隆行	中山 和朗	住宅R工房
12	筑波	須藤 勝広	相澤 晴夫	㈱相澤建築設計事務所
13	筑波	中山 良太	相澤 晴夫	㈱相澤建築設計事務所
14	筑波	青山 光章	相澤 晴夫	レイズ建築設計事務所
15	筑波	井澤 裕美	相澤 晴夫	㈱建築設計室匠工房
16	筑波	塚田 和美	青木 孝二	(有)塚田建設
17	筑波	大類 裕幸	青木 孝二	空設計室
18	筑波	藤間 明美	青木 孝二	㈱インテグラル
19	筑波	古川 和明	青木 孝二	(有)エイチ・ケーホーム
20	筑波	堀口 元気	青木 孝二	(有)エイチ・ケーホーム
21	県央	堀口 徹	益子 一彦	㈱三上建築事務所
22	県央	大井 友彦	益子 一彦	㈱三上建築事務所
23	県央	呼野 友美	益子 一彦	㈱三上建築事務所
24	県央	本園 英幸	益子 一彦	㈱三上建築事務所
25	筑波	小貫 康夫	松田 祐光	㈱カイテキホーム
26	筑波	吉川 真奈美	松田 祐光	
27	筑波	松田 智徳	松田 祐光	㈱東京設計事務所
28	筑波	岩崎 駿介	松田 祐光	岩崎建築設計事務所
29	筑波	人見 恭司	松田 祐光	市松
30	県庁	奈良 昌樹	山田 陽一	県庁
31	県庁	中山 洋	山田 陽一	県庁 営繕課
32	県庁	増澤 暁	山田 陽一	県庁 住宅課
33	県庁	鈴木 秀男	山田 陽一	㈱安心確認検査機構
34	鹿島	椎木 政勝	猿田 浩一	椎木工務店
35	鹿島	高橋 亮人	猿田 浩一	高橋工務店
36	鹿島	植田 恵裕	猿田 浩一	㈱ノーブルホーム
37	賛助会		菅澤 達行	四国化成工業(株)
38	土浦	大塚 美沙	菅澤 達行	㈱増山栄建築設計事務所
39	土浦	石橋 終二	菅澤 達行	㈱増山栄建築設計事務所
40	土浦	坪 威太	菅澤 達行	㈱増山栄建築設計事務所
41	賛助会		清水 洋一	㈱栄めQテクノロジ
42	賛助会		清水 洋一	伊田テクノス㈱
43	賛助会		清水 洋一	㈱清水建設
44	賛助会		清水洋一・高橋一雄	(一社)損害鑑定支援協会
45	県庁	石川 博義	滑川 浩一	安心確認機構
46	ひたちなか	澤島 恵一	滑川 浩一	㈱安心確認検査機構
47	古河さしま	矢野 靖彦	滑川 浩一	㈱安心確認検査機構
48	土浦	櫻井 勝宏	滑川浩一・関根美宏	㈱安心確認検査機構
49	県央	根本 駿太郎	根本 洋一朗	㈱根本建築設計事務所
50	県央	田谷 和夫	根本 洋一朗	㈱根本建築設計事務所
51	県央	鎌田 俊喜	根本 洋一朗	㈱根本建築設計事務所
52	筑波	田中 幸郎	長瀬 行弘	㈱ノーブルハウジング
53	筑波	浅野 欽三	長瀬 行弘	㈱ノーブルハウジング
54	筑波	浅野 高宏	長瀬 行弘	浅野物産㈱

再入会

再入会

人数	支部	氏名	紹介者	勤務先
55	県庁	石橋 拓実	足立 信幸	茨城県庁
56	県庁	遠藤 未希	足立 信幸	茨城県庁 県央建築指導課
57	賛助会		助川 義浩	㈱エイアイシー
58	県庁	小川 慶一郎	助川 義浩	茨城県庁
59	筑波	武田 充	飯島 洋省	and HAND建築設計事務所
60	桜川	海老澤 望	飯島 洋省	㈱AKH建築設計事務所 桜川分室
61	石岡	中山 昇一	磯部 公一	㈱榎谷建築工房
62	石岡	小林 敏一	磯部 公一	㈱小林工業
63	県央	小池 大允	大山 早嗣	㈱小池住建
64	県央	山崎 柊麻	大山 早嗣	㈱大山市建築設計 水戸設計室
65	土浦	石田 直行	小神野 栄	(有)石田設備設計
66	土浦	福田 敏明	小神野 栄	福田設計
67	県庁	林 尚司	小沼 紀男	茨城県建築センター
68	県庁	鈴木 真実子	小沼 紀男	茨城県建築センター
69	結城	久保 肇	石嶋 尚	㈱石島建設
70	結城	鈴木 亮一	石嶋 尚	㈱石島建設
71	石岡	吉田 正	久保田 吉文	(有)クボタ建築設計事務所
72	石岡	近藤 圭将	久保田 吉文	(有)クボタ建築設計事務所
73	土浦	結束 光	結束 芳彦	(有)けっそく設計
74	土浦	三上 仁志	結束 芳彦	(有)けっそく設計
75	筑西	古谷野 健一	百目鬼 正崇	ハロ建築工房
76	筑西	添田 洋子	百目鬼 正崇	木屋建築設計事務所
77	土浦	菊地 秀男	豊崎 晋也	㈱ネロ・デザイン
78	土浦	岡田 一吹	豊崎 晋也	㈱ネロ・デザイン
79	筑波	久世 直哉	中泉 文夫	(一財)ペタリーピング
80	筑波	服部 和徳	中泉 文夫	(一財)ペタリーピング
81	筑波	大高 葉月	茂垣 直樹	
82	筑波	松尾 悠昂	茂垣 直樹	㈱エム・スタイル
83	北相馬	齋藤 寿樹	宮崎 清	㈱TDF
84	北相馬	松添 明彦	宮崎 清	筑南総合建設協同組合
85	常総	野中 誠史	福田 明良	楽志舎
86	賛助会		福田 明良	㈱カナメ
87	筑波	本郷 未帆	山本 剛大	
88	筑波	山本 洋輔	山本 剛大	
89	筑波	山本 真義	山本 剛大	
90	筑波	飯島 嵩	若柳 綾子	㈱若柳建築事務所
91	筑波	野澤 俊夫	若柳 綾子	㈱アルテック
92	賛助会		(有)荻設計 櫻井充	大阪ガスケミカル㈱
93	賛助会		(有)荻設計 櫻井充	㈱フロンティア水戸(本7ル'グ'ウズヒス'水戸)
94	JR水戸	古川 このみ	諸川 博幸	東日本旅客鉄道㈱
95	JR水戸	伊藤 達哉	諸川 博幸	東日本旅客鉄道㈱
96	JR水戸	栗 良一	諸川 博幸	JR東日本ビルテック㈱
97	県央	西野 恵美	青木 昌弘	水戸市役所 建築指導課
98	県央	山本 聖子	青柳 みゆき	水戸市役所
99	竜ヶ崎	佐藤 裕人	秋山 穰	不二建設㈱
100	県央	中村 周平	浅子 明美	㈱茨城木材相互市場
101	県央	水沼 正一	荒川 芳和	水戸土建工業㈱
102	県央	高阿田 真矢	石川 啓司	㈱石川建築研究所
103	県央	市毛 あすか	市毛 純一	市毛建築設計事務所
104	賛助会		茨城県木材協同	㈱茨城県南木造住宅センター (再入会)
105	筑波	潮田 将	潮田 充	つくば市役所
106	日立	金澤 直信	梅原 郁夫	㈱山森
107	筑西	江田 友之	江田 隆/中山和朗	江田建設工業株
108	土浦	飯田 瑞穂	枝川 良昌	㈱エダカフ

再入会

人数	支部	氏名	紹介者	勤務先
109	古河さしま	並木 準一	江原 秀明	(一財)茨城県建設センター 県西事務所
110	県央	海老澤 直久	海老澤 司	全農いばらき
111	賛助会		大竹 伸一	㈱梅山工業所
112	久慈	五来 光伸	大森 勝夫	大子町役場
113	賛助会		小川 覆良	斉藤菊正塗装㈱
114	JR水戸	藤本 寿史	落合 正貴	東日本旅客鉄道㈱
115	ひたちなか	井上 美智子	川又 晴彦	㈱井上工務店
116	常総	堀井 喜良	栗原 力男	常総市役所
117	土浦	大場 佑一	結東芳彦・菅澤 謙	㈱けっそく設計
118	稲敷	本橋 智美	児玉 欽司	国立開発法人農業・食品産業技術研究機構
119	石岡	島田 由彦	小林 敏一	㈱島田建設
120	久慈	五島 孝二	五来 正浩	常陸太田市役所
121	竜ヶ崎	齋藤 瞭次	齋藤 修一	龍ヶ崎市役所
122	賛助会		齋藤 みどり	損保 A I 鑑定㈱
123	筑波	齊藤 浩一	齊藤 保弘	齊藤建築設計事務所
124	結城	飯島 健介	佐山 敦勇	結城市役所
125	北茨城	志村 照雄	篠原 武司	志村建築事務所
126	石岡	仲澤 秀正	島田 哲	naka建築設計室
127	県央	小室 直樹	清水 智之	県庁 住宅課
128	常総	須田 達也	染谷 悦子	㈱染谷工務店
129	日立	反町 駿助	反町 晴秋	坪和建築設計事務所
130	県央	山崎 清弘	高槻 一雄	㈱安心確認検査機構
131	賛助会		高橋 文男	㈱高正建設
132	賛助会		武村 実	茨建工業㈱
133	筑波	谷田部 勝	塚本 一也	浅野物産㈱
134	賛助会		坪和 昭男	常磐地下工業㈱
135	古河さしま	佐藤 和弥	鶴見 真那人	カズマークス一般建築士事務所
136	賛助会		東京建築士会	(株)夢ハウス
137	古河さしま	春田 啓希	長塚 威	春田設計
138	賛助会		無し	ホンザキ北関東東茨城支店
139	筑波	上園 勝義	根本 裕子	㈱根本英建築設計事務所
140	筑波	柳田 佳伸	渡田 雅也	青木あすなろ建設㈱技術研究所
141	県央	三輪野 曜	鳩 万治	ハナフ建築設計事務所
142	土浦	池田 俊彦	林 克臣	池田俊彦建築設計事務所
143	土浦	久松 秀幸	久松 博	久松設計事務所
144	古河さしま	福富 健司	福富 春枝	㈱福富建築設計事務所
145	県央	三上 紀子	藤原 由貴子	笠間市役所
146	筑波	岡原 玄八	松本 真朋	里山建築研究所
147	賛助会		ミナト防災 若林	能美防災㈱茨城支社
148	県央	遠西 雄大	宮本 久	㈱宮本建築アトリエ
149	筑波	高橋 宏祐	元会員 高橋 司	高橋建築設計事務所
150	坂東	間中 清美	森 均	㈱間中工務店
151	筑波	久保田 健助	矢口 道大	けんちく工房
152	坂東	木村 良行	柳澤 泰男	㈱インテグラル
153	筑波	山関 重人	山関 忠	㈱山関工務店
154	賛助会		山田 茂	㈱建設未来通信社
155	ひたちなか	渡邊 勝巳	横須賀 孝	那珂市議会
156	県央	木村 直樹	渡辺 信一	昭和建設㈱
157	賛助会		再入会	富山建材㈱
158	土浦	高橋 斎	再入会	㈱須藤設計
159	土浦	重田 淳	再入会	㈱増山栄建築設計事務所
160	県央	安 尚道	再入会	YASU一般建築士事務所
161	県庁	江原 秀明	再入会	鈴縫工業㈱つくば支店
162	筑波	松岡 利香	再入会	Ms建築設計事務所

再入会

再入会

再入会

再入会

再入会

再入会

再入会

再入会

人数	支部	氏名	紹介者	勤務先
163	土浦	中島 剛文	筑波支部より移動	中島建築設計事務所
164	竜ヶ崎	佐久間 裕二	筑波支部より移動	㈱サンワード
165	筑波	若柳 綾子	土浦支部より移動	㈱若柳建築事務所
166	石岡	薄井 迅	土浦支部より移動	
167	ひたちなか	大場 佑一	土浦支部より移動	㈱けっそく設計
168	土浦	和知 高廣	石岡支部より移動	増山栄建築事務所
169	筑波	菊地 竜也	石岡支部より移動	㈱andHAND建築設計事務所
170	県央	佐久間 千晶	日立支部より移動	㈱ハウ・ハウス
171	筑波	前田 玄	筑西支部より移動	㈱SUPER SKETCH
172	ひたちなか	飛田 俊明	県央支部より移動	飛田設計工房
173	県央	岡野 武仁	JR支部より転入	東鉄工業㈱
174	筑波	樋口 諒	-	㈱フケタ設計
175	常総	竹山 博史	-	建築オフィス・TAKEYA一般建築士事務所
176	石岡	吉田 得宣	-	㈱吉田建設
177	北相馬	永井 広	-	永井設計
178	ひたちなか	浅利 英道	-	日立支部より移動
179	筑波	菅原 亮介	-	㈱AS IT IS
180	下妻	串田 一仁	-	㈱クダ建設
181	土浦	栗石 香	-	㈱フレスト
182	筑波	宮本 崇雄	-	samurai-architect
183	土浦	湯藤 徹	-	㈱黒澤工務店
184	日立	軍司 正信	-	軍司建設(有)
185	県央	鬼澤 律子	-	ガラスデザインオフィス㈱
186	鹿島	成田 浩一	-	成田建築
187	ひたちなか	忠田 恭一	-	日本原子力発電所
188	筑波	金子 義彦	-	㈱朝日建設
189	県央	鈴木 章	-	㈱中山敬二建築設計事務所
190	筑波	中泉 敬	-	ジャパン建村㈱
191	県央	佐藤 みどり	-	㈱ファーストステージ
192	筑波	市毛 大路郎	-	てとてストラクト・ラボ
193	筑西	海老原 一男	-	トリノ設計
194	鹿島	稲野 達 幸生	-	㈱ハウジング・サポート
195	筑西	森本 秀雄	-	㈱エーアンドエーマテリアル技術開発研究所
196	鹿島	小堀 妙子	-	㈱泉ハウジング
197	稲敷	有坂 久江	-	有坂工務店
198	結城	伊佐岡 健一	-	結城市役所
199	筑波	松崎 正裕	-	㈱インテグラル
200	ひたちなか	古谷 倶章	-	㈱古谷ホーム
201	県央	菊池 喜男	-	会員喪失→復会
202	桜川	木本 修二	-	㈱木本石材
203	土浦	小笠原 浩二	-	阿見町役場
204	結城	岡嶋 利光	-	結城市役所
205	筑波	今関 航	-	㈱木道舎
206	JR水戸	戸邊 学	-	東日本旅客鉄道水戸支社設備部
207	古河さしま	小笠原 麻梨子	-	㈱三国設計
208	県央	藤田 貢	-	JAGフィールド㈱
209	県央	北村 廣美	-	㈱北村建築物調査診断事務所
210	筑波	菅 哲俊	-	(一財)バスターリングつづき建築技術研究センター
211	行方	内堀 勝美	-	内堀建設㈱
212	筑波	河野 和宏	-	㈱To Cosa
213	筑波	石神 雅美	-	㈱To Cosa
214	鹿島	日暮 善夫	-	大和ハウジング㈱
215	ひたちなか	齋藤 勉	-	ムクリノ建築デザイン事務所
216	筑波	高島 裕稀	-	㈱須藤設計(つくば設計室)

43名  
紹介者無し  
(18%)

令和7年4月吉日

市町村役場 建築行政関係課 様



(一社)茨城県建築士会  
会長 柴 和伸



### 茨城県建築士会への入会について（お願い）

日頃より本会の活動にご協力をいただきまして誠にありがとうございます

早速ではございますが、本会では建築士(一級、二級、木造)の会員約1,650名が在籍し、建築士試験ならびに建築士免許登録業務、違反建築パトロール運動、木造住宅耐震診断士の派遣事業、更には住宅相談員や空き家対策協議会、都市計画審議会委員や、裁判所調停委員の推薦など行政等からの様々な要請に協力している団体です。

現在、本会に入会している市町村職員は約50名、県庁職員では約100名、国や県などの研究機関や外郭団体、民間確認検査機関にも多数の会員が在籍しております。

このたび、建築士の有資格者でまだご入会をいただいていない皆様には、是非ご入会を賜りたくお願いを申し上げる次第でございます。

いままでは市町村に会員の在籍の有無にかかわらず行政等からの要請には協力して参りましたが、こちらから行政に対するお願いは極力控えて参りました。しかし、全国的な傾向ではございますが会員の高齢化と、建築士のサラリーマン化、そして入会率の低下に伴い会員数の減少という状況となっております。

つきましては、このたび市町村職員の皆様には、ぜひ建築士会へご入会をいただきたく切にお願いを申し上げることとさせていただきます。このような状況をお察いただきまして、ぜひ建築士会の会員となつていただくという形のご協力を賜ることが出来れば誠に幸いです。

なお、別紙、市町村長宛てのお願い文書も同封いたしましたので申し添えます。

以上。どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和7年4月吉日

市町村長の皆様へ



(一社)茨城県建築士会  
会 長 柴 和伸  
事務局長 助川 義浩  
T E L 029- 305- 0329

### 茨城県建築士会への入会について（お願い）

早速ではございますが、本会では建築士(一級、二級、木造)の会員約1,650名が在籍し、建築士試験ならびに建築士免許登録業務、違反建築パトロール運動、木造住宅耐震診断士の派遣事業、更には住宅相談員や空き家対策協議会、都市計画審議会委員や、裁判所調停委員の推薦など行政等からの様々な要請に協力している団体です。

現在、本会に入会している市町村職員は約50名、県庁職員では約100名、国や県などの研究機関や外郭団体、民間確認検査機関にも多数の会員が在籍しております。

このたび、建築士の有資格者でまだご入会をいただいていない皆様には、是非ご入会を賜りたくお願いを申し上げる次第でございます。

いままでは市町村に会員の在籍の有無にかかわらず行政等からの要請には協力して参りましたが、こちらから行政に対するお願いは極力控えて参りました。しかし、全国的な傾向ではございますが会員の高齢化と、建築士のサラリーマン化、そして入会率の低下という事態となりまして、組織率の低下による会員数の減少という状況となり、市町村職員の皆様には、ぜひ建築士会へご入会をいただきたく切にお願いを申し上げますこととさせていただきます。このような状況をお察しいただきまして、ぜひ建築士会の会員となっただくという形のご協力を賜れば誠に幸いです。

最後になりますが、建築士の資格や建築主事の資格手当等、または団体加入に伴う会費補助制度創設や制度活用など、首長様ならではのご判断・ご決断等も期待させていただきます。建築士会へ入会のお願いのご挨拶とさせていただきます。

以上。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 44市町村の建築士の数(ご参考です)

2025/4/22日 15:06分 現在

	市町村名	R5年7月 行政の会員数
1	水戸市	9
2	日立市	3
3	土浦市	3
4	つくば市	6
5	高萩市	3
6	取手市	3
7	ひたちなか市	2
8	北茨城市	
9	古河市	
10	石岡市	
11	筑西市	1
12	結城市	5
13	竜ヶ崎市	1
14	下妻市	1
15	常総市	
16	常陸太田市	1
17	笠間市	1
18	坂東市	
19	牛久市	
20	守谷市	
21	鹿嶋市	
22	潮来市	1
23	かすみがうら市	1
24	つくばみらい市	
25	桜川市	3
26	小美玉市	
27	那珂市	2
28	常陸大宮市	
29	鉾田市	
30	神栖市	
31	行方市	
32	稲敷市	
33	茨城町	
34	城里町	
35	大洗町	1
36	東海村	5
37	大子町	1
38	美浦村	
39	阿見町	2
40	河内町	
41	八千代町	
42	五霞町	
43	境町	
44	利根町	
計	44市町村	49
ご参考	県庁支部(県関係)	114
	民間確認検査機関	48
	学校関係(県・民間)	2
	自衛隊、県警、刑務所	1

年 度	会員数	入会者数	退会者数	差引き	備考-2
					免許交付式の入会者
平成6年度	3,232				
平成7年度	3,228				
平成8年度	3,208				一級22+二級9
平成9年度	3,212	186	182	+4	91名入会
平成10年度	3,152	131	191	▲ 60	83名入会
平成11年度	3,087	115	180	▲ 65	91名入会
平成12年度	3,017	124	194	▲ 70	98名入会
平成13年度	2,902	119	234	▲ 115	67名入会
平成14年度	2,856	156	202	▲ 46	68名入会
平成15年度	2,804	134	186	▲ 52	40名入会
平成16年度	2,781	146	168	▲ 22	21名入会
平成17年度	2,803	187	170	+17	25名入会
平成18年度	2,747	132	170	▲ 38	22名入会
平成19年度	2,724	123	156	▲ 33	7名入会
平成20年度	2,696	113	131	▲ 18	17名入会
平成21年度	2,594	103	153	▲ 50	12名入会
平成22年度	2,517	84	161	▲ 77	7名入会
平成23年度	2,442	80	155	▲ 75	5名入会
平成24年度	2,395	72	119	▲ 47	数名入会
平成25年度	2,314	53	126	▲ 73	数名入会
平成26年度	2,275	66	105	▲ 39	数名入会
平成27年度	2,199	66	140	▲ 74	数名入会
平成28年度	2,123	46	122	▲ 76	数名入会
平成29年度	2,077	51	97	▲ 46	数名入会
平成30年度	2,033	56	92	▲ 36	入会者 0名
令和元年度	1,979	47	101	▲ 54	交付式は中止(廃止)
令和2年度	1,911	24	92	▲ 68	コロナ禍
令和3年度	1,840	20	91	▲ 71	コロナ禍
令和4年度	1,787	40	93	▲ 53	コロナ禍
令和5年度	1,706	26	106	▲ 80	
令和6年度	1,648	37	95	▲ 58	
令和7年度	1,633	17	32	▲ 15	
合計	H9年~R6年迄	2,649	4,185	▲ 1,558	
1,633 名は、最大値の50.5%である(全国は43.2%)					
(約1,300名の40%を切ると、士会存続の危機である。)					

# さあ、建築士会へ!!

茨城県建築士会では県内24支部および、青年・女性委員会などの各委員会において  
 色々な研修・セミナーや交流活動を行っています。  
 また、会員限定の「けんぱい」建築士賠償責任補償制度も充実しています。

- Home
- 建築士免許申請
- 会員の入会メリット
- 書籍・保険
- お役立ち情報
- アクセス

**「士会員限定」トータルサポート**  
 建築士業務に関する賠償保険や所得補償など

**全国の建築士会**



士会HP



## (一社) 茨城県建築士会 入会申込書

紹介者会員				年 月 日 日本受付
年 月 日 入会を申し込みます。				
フリガナ 氏 名			性 別	男 ・ 女
生 年 月 日	昭和 平成	年 月 日 生まれ	会 報 誌 送 付 先	自宅 ・ 勤務先
現 住 所	〒 □□□□-□□□□		Eメール	
			T E L	
勤務先名称			Eメール	
勤務先住所	〒 □□□□-□□□□		T E L	
			F A X	
級 別	1 級 ・ 2 級 ・ 木 造			
建築士免許 登録番号	取得県	□□□□ 県	登録年月日	年 月 日
支 部 名	支 部 長 印		会 員 種 別	正 会 員 ・ 準 会 員
※事務局記載				
※会員番号	□□□□□□	※顔写真	□	※名簿
			□	※会報
			□	※入力
			□	

ご注意：記載は楷書で丁寧をお願いいたします。また、顔写真1枚を添えてください。

# (一社) 茨城県建築士会 入会申込書

会員種別	<b>賛助会員</b>	申込年月日	年	月	日
(フリガナ) 事業所名	印				
(フリガナ) 代表者	郵送物宛名 <input type="checkbox"/>				
(フリガナ) 担当者	郵送物宛名 <input type="checkbox"/>				
所在地	〒□□□□—□□□□				
電話番号	(        )        —				
FAX 番号	(        )        —				
Eメールアドレス					
HP アドレス					
事業内容					
紹介者					

※ **入会金 1万円(初年度のみ)**        **年会費 3万円**   

※ 受付年月日                      年    月    日

※ 受付 No. \_\_\_\_\_

# 魅力的な川辺のまちをめざして

## 茨城県建築士会の連携と提案

茨城建築県士会 まちづくり委員会

# 常総市と建築士会との連携強化事業

当初の活動予定

「歴史的建造物の活用」

「レトロな街灯を活かしたまちづくりやイベント」



2015年9月10日の洪水により

「災害に備えた『まち』利活用」へ軌道修正

# これまでの活動

- 被災家屋の調査
- 調査員に対するアンケート
- アンケートに基づくパンフレットの作成
- 水害シールの作成

# これまでの活動

## ■調査とアンケート

- 地盤 高さ、浸食
- 基礎 高さ、水はけ
- 素材 吸水性、耐水性、再利用の可能性
- 設備 設置高さ

# これまでの活動

## ■パンフレットの作成

アンケートに基づいた仕様

被災のリスクを軽く出来る家の建て方を知ってもらう

地域の設計事務所や工務店に営業ツールとしてもらう

### 美しい自然と自然災害

日本は自然環境に恵まれその自然の恩恵を受けてきました。しかしそれと同時に自然災害とは切っても切れない関係にあることも認識しなければなりません。しかも近年の地球温暖化の影響により台風や大雨等の異常気象の頻度も高くなっていきます。



### 水位シール

防災建築士会ではこの活動を知らない方に約4000枚に水位測定シールを配布し、活動を広げています。

**20150910**



家族を守る建物を研究しています。

最新の建物だけでなく、古い建物の耐震補強や改修改修、地震の被害にも強い建つことができます。家族を守り、安心に生活できる家づくりに、正しい設計と施工が必要です。

防災建築士会併設支部では、その土地に合った災害対策や建築に特化した的確なアドバイスが出来るよう、過去の経験を活かして建築の方法を研究しています。



問い合わせ

防災建築士会併設支部事務局  
 電話 0247-02-4472  
 FAX0247-42-4481  
 一般社団法人 防災建築士会  
 電話 0197-345-0319

## 水害に備えた家づくり



### 実在する歴史と水害

明治時代から昭和にかけて、関東地方の農村地帯として発展しました。しかし、その間に水害の被害は増加し、被害地帯もあるところまであります。平成23年の関東地方の大雨による水害の影響は、その被害の深刻さを示しています。その被害は、関東地方の農村地帯に大きな影響を与えています。その被害は、関東地方の農村地帯に大きな影響を与えています。

時期	被害地域	被害状況	被害状況	被害状況
昭和	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人
平成	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人

（国土交通省調べ）



### 地域の保護をノウハウに学びましょう！

住宅そのものも、土地の気候や環境に応じて最適な設計が必要であり、全国どこでも同じような家づくりが望ましいというわけではありません。

地域の歴史や文化による気候など、地域によって異なる気候や文化を学ぶことが、地域に合った家づくりの鍵となります。また、地域の歴史や文化を学ぶことが、地域に合った家づくりの鍵となります。



### 多層に負けない家を通りましょう！

10-5年の水害被害。先んずけ多くの住宅が被災した。今後の被害を防止するためには、国土交通省の建築士の指導が必要です。

#### ■基礎設計？

より正確な基礎設計が必要です。そのためには、地盤調査や地盤改良などの調査が必要になります。



#### ■基礎工事？

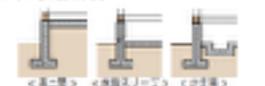
多層に負けない、家を通りましょう！

多層に負えない、家を通りましょう！



#### ■仕上りまで？

完成の家を手にいれるには、適切な設計と施工が必要です。そのためには、地盤調査や地盤改良などの調査が必要になります。



### ■建築費？

建築費を抑えるには、適切な設計と施工が必要です。そのためには、地盤調査や地盤改良などの調査が必要になります。



#### ■耐熱材？

耐熱材の性能は、家の耐久性に大きく影響します。そのためには、適切な設計と施工が必要です。



#### ■設備？

設備の性能は、家の耐久性に大きく影響します。そのためには、適切な設計と施工が必要です。



### 水害の被害を軽減し、建物とは？

水害の被害を軽減し、建物とは？

# これまでの活動

- 水害シールの作成

水害の記憶をとどめるために

20150910



# これからの活動目標

- 住宅や建築にかかわる提案  
「常総モデル」
- 生活やまちづくりへの提案  
「常総スタイル」

# 常総モデル

- アンケート、被災家屋調査結果のさらなる分析を進め被災のリスクを軽減出来る仕様、設計
- 常総市の生活を支えるにふさわしい機能、特性を持った住宅、建築のモデル  
揚げ船,水塚など歴史的建造物からもヒント
- 外観や素材、色彩（デザインコード）  
→ 街並みが整う → ブランド価値

# 常総市

## ■ 地勢的特徴

鬼怒川、小貝川の二つの河川

## ■ 歴史

河川の恩恵を受けて水運のまちとして発展



# 常総スタイル

かつては水運のまちだったけれど...

今は河川に背を向けたまちになっている。

河川のまちである常総市の良さを活かす生活スタイルをみつける

河川を眺め、楽しむまちづくり → リバーフロント



# 常総スタイル

## ■河川を意識した街造り

リバーフロントカフェ、カヤックの発着場など

河川を眺め、楽しむことで常に河川を意識

→防災に繋がる



# 常総スタイル

## ■ 河川を学び楽しむイベントの提案

多自然型水辺利用、水辺の学校プロジェクト

河川を知る

→生態系の保護

川のアクティビティ

河川を楽しむ

→人が集まり活性化



令和7年度 まちづくりアワード(功労部門)  
(旧 まちづくり功労者 国土交通大臣表彰)

魅力あるまちづくりの推進につとめ、特に著しい功績のあった個人又は団体（地方公共団体を含む。）をまちづくり功労者として表彰します。

表彰の対象

- (1) まちづくり事業やまちづくりの基本となる公共施設等の計画づくり又はその整備保全や普及啓発等に参加し顕著な功績のあった個人又は団体。
- (2) 都市景観条例、地区計画、建築協定などのまちづくりのための協定等を定め、あるいは建築物の整備等を通して魅力あるまちづくりに努め、顕著な功績のあった個人又は団体。
- (3) 都市の課題解決や、地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させる継続的な取組を行っている個人又は団体。
- (4) 都市局、住宅局所管のまちづくり事業を担当し、多くの困難を克服して所期の目的を達成した個人又は団体（地方公共団体を

〈受賞者一覧〉

No	推薦自治体	表彰対象者	所在地
1	茨城県	合同会社 iriai tempo	茨城県つくば市
	北条地域（旧筑波町中心部）において、地域住民らが空き家だった古民家を改修して、地域の物産品等を扱う商店とレンタルスペースからなる「iriiai Tempo」を開設し、観光客との交流の場にもなるなど、持続可能な地域の拠点づくりに貢献しました。		
2	千葉県	千葉駅東口地区市街地再開発組合	千葉県千葉市
	市街地再開発事業により、商業施設等の新設によるにぎわい創出や駅前広場等の施設整備による駅前周辺の歩行軸の再生など千葉市中心街の魅力向上に貢献しました。		
3	東京都	中野二丁目地区市街地再開発組合	東京都中野区
	土地区画整理事業との一体的施行により、駅前広場機能を担う歩行者空間の整備や土地の起伏に即した歩行者動線の整備を図るとともに、都市機能の更新・土地の高度利用を進め、中野駅南口エリアの活性化とにぎわいの創出に貢献しました。		
4	東京都	稲城小田良土地区画整理組合	東京都稲城市
	土地区画整理事業により道路、公園等の公共施設を整備・改善することで、健全な市街地の形成を図り、都市間の交通アクセスの向上や商業施設の誘致によるにぎわいの創出、緑豊かな環境の保全に貢献しました。		
5	横浜市	一本松まちづくり協議会	神奈川県横浜市
	高低差のある地形に木造住宅が密集する西区の西戸部町において、一本松まちづくり協議会が中心となり、防災性向上に向け地域住民の想いを纏め、市との協議に尽力し、地域の防災活動の拠点となる公園づくりなど防災まちづくりに貢献しました。		
6	横浜市	泉ゆめが丘土地区画整理組合	神奈川県横浜市
	ゆめが丘駅・下飯田駅周辺において、交通結節点機能をいかした計画的なまちづくりを行うため、両駅周辺の都市基盤施設の整備と大規模商業施設や集合住宅の立地・整備促進を図り、新たなにぎわい・交流をはぐくむ駅前の拠点づくりに貢献しました。		
7	山梨県	山中湖おもてなしの会	山梨県南都留郡 山中湖村
	地元の若者有志で結成し、湖畔やサイクリングロードの清掃をはじめ、村内の公園やハイキングコースの下刈りなど、山中湖を訪れた人を温かく「おもてなし」するための活動を展開し、まちの魅力向上および観光振興に貢献しました。		
8	山梨県	甲州市	山梨県甲州市
	勝沼ぶどう郷駅前をはじめとする市内各地域において、市民ボランティアとともにガードレールや防護柵を「甲州ブラウン」（景観配慮色）に塗り替える取組を継続的に実施し、良好な景観形成に貢献しました。		

No	推薦自治体	表彰対象者	所在地
9	愛知県	豊田浄水特定土地区画整理組合	愛知県豊田市
	約30年にわたって、公共施設・公益施設の整備や宅地の供給を行うとともに、地区計画の設定による秩序ある街づくりの誘導や大規模街区の設定による病院施設や商業施設の誘致等を実施することで、公共施設の改善及び健全な市街地の形成に貢献しました。		
10	愛知県	豊田四郷駅周辺土地区画整理組合	愛知県豊田市
	土地区画整理事業において業務代行方式を採用し、民間企業のノウハウを活用しながら、駅前の高度利用や大型商業施設の誘致等を行いました。その結果、魅力ある街づくりや事業期間の短縮を実現し、地域の発展に貢献しました。		
11	大阪府	交野市星田駅北土地区画整理組合	大阪府交野市
	土地区画整理事業により、乱開発が懸念された第二京阪道路の沿道地域において、住宅・商業・工業系の秩序だった土地利用を図り、営農環境にも配慮された計画的なまちづくりに貢献しました。		
12	大阪府	門真市北島東第2土地区画整理組合	大阪府門真市
	第二京阪道路沿道の立地条件を活かした企業立地の誘導による産業と既存の農地との共存に配慮した計画的なまちづくりの推進、歩道拡幅や子どもが楽しく安全に遊べる都市型公園の整備等、都市づくりに貢献しました。		
13	兵庫県	(一社) 宝塚まち遊び委員会	兵庫県宝塚市
	市内にある歴史的建築物の保全・利活用を促進するための一般公開やガイドツアー、既に失われた又は失われようとしている建物・風景等の写真展を通して、まちの歴史・文化を再認識し、世代間で思い出を共有する機会を提供し、地域の魅力向上に貢献しました。		
14	兵庫県	(有) エヌエスグリーン (株) 日本触媒特別子会社	兵庫県姫路市
	絶滅が危惧されている兵庫県花「ノジギク」を自主栽培し、毎年2～3万株の苗を約300団体に無償配布しているほか、隣接するサツマイモ農園では、近隣園児とのイモ掘りを行うなど、地域コミュニケーション活性化や社員の就労意欲向上に貢献しました。		

令和7年8月1日

## 令和7年度 関東甲信越ブロック会まちづくり交流会のご案内

(一社) 栃木県建築士会 会長 田村 哲男  
まちづくり委員会

盛夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当交流会は、関東甲信越ブロック内の主に地方士会を中心に、各地域が抱える問題、その解決策をめぐるまちづくりの具体的事例や活動を共有する事で、参加者同士の情報交換・交流の場として有意義で、参加者それぞれの活動の大きな力のひとつとなる事を目的に開催されてきました。

今回は宇都宮の南約 13km に位置する上三川町を対象に、町に寄贈された「国指定有形文化財生沼家住宅」の活用方法、及びその周辺市街地エリアの活性化アイデアをワークショップ形式で参加者全員で考えて行きたいと思えます。

※当日皆様方から頂いた活性化アイデア等は、今後の上三川町のまちづくり行政に役立てて貰えるよう、纏めた上で後日上三川町へ提出する事を想定しております。

### 記

1. 日 時： 令和7年10月31日（金） 9：30 集合～17：00 終了
2. 場 所： ORIGAMI プラザ 栃木県河内郡上三川町上三川 4173 番地 1  
国登録有形文化財生沼家住宅 栃木県河内郡上三川町上三川 4 9 7 8
3. 参加費： 資料代 ¥1,000-  
お弁当 ¥1,500-程度（希望者）  
懇親会費 ¥5,000-程度（希望者）
4. 定 員： 30～40 名程度  
※最大 40 名とし、それを超えた場合は調整をお願いする場合があります。
5. プログラム： 9：30 受付 ORIGAMI プラザ  
10：00 開会  
10：45 上三川町中心市街地まちあるき  
12：30 生沼家見学・昼食（お弁当）  
13：30 ワークショップ  
15：30 各グループ発表及び講評  
17：00 閉会  
18：00 懇親会
6. 締 切： 令和7年8月29日（金）
7. 問 合 先： (一社) 栃木県建築士会  
電話 028-639-3150 メール：kaiin@Tochigi-kenchikushikai.or.jp
8. そ の 他： 1. 現地までの交通費は各自ご負担ください。  
2. 現地は公共交通の便が悪く、出来るだけ各自車でお気をつけてお越しください。  
駐車場はORIGAMI プラザ南側の駐車場をご利用下さい。どうしても車での来場が難しい方は、申し込みの際にその旨お知らせください。宇都宮までスタッフが迎えに上がります。  
3. 会場周辺には飲食店が殆どありません。当日の昼食は、各自事前に用意頂くか、お弁当を用意致しますので希望者は申し込みの際に、その旨お知らせください。  
4. 上三川周辺には宿泊施設が殆どありません。宿泊の方は各自早めの予約をお願い致します。

## 令和7年度 関プロまちづくり交流会 申込書

氏名 (ふりがな)	性別	所属士会・支部名	E mail アドレス	
住 所		携帯番号	交通手段	お弁当
			・自家用車 ・電車	・希望する ・希望しない
備考 (何か疑義事項等ありましたらこちらへご記入下さい)				

# 「改正 茨城県宅地開発関係資料集とその解説」および 「改正 都市計画法(盛土規制法など)について」講習会

茨城県宅地開発関係資料集が3年ぶりに改訂し、令和7年7月上旬頃に発刊いたします。また、都市計画法(盛土規制法など)も4月1日から改正された「みなし許可等」について、下記のとおり講習会を企画いたしました。建築士の資格をお持ちの方には是非、ご受講いただきたい内容となっております。ふるってご参加くださいませ。

## 1. 開催地、開催日、会場、定員

開催日	会場	開催地	募集人数
8月28日(木) 13時30分～受付	茨城県開発公社ビル 4F「中会議室」	水戸市笠原町978-25	先着 70名

## 2. 時間割、内容、講師

CPD認定事業：「2単位」

時間割	講習内容	講師等
14:00 ～ 15:00	・ 令和7年7月に発刊される茨城県宅地開発関係資料集の内容と解説、その他、発刊にあたって改訂される箇所や最新情報について、県庁担当者よりご説明をいただきます。	茨城県土木部都市局建築指導課 宅地グループ 担当者
…休憩10分…		
15:10 ～ 15:40	・ 令和7年4月1日から改正された都市計画法(盛土規制法等)の「みなし許可」等の概要について、県庁担当者よりご説明をいただきます。	茨城県土木部都市局建築指導課 宅地グループ 担当者

## 3. 受講料 … 受講料は下記口座へ 8月15日(金)までに納入願います。入金後の返金は致しません。

会員 2,000円 非会員 4,000円

振込先 郵便局 00120-8-59384 口座名：一般社団法人茨城県建築士会  
銀行から振込む場合 ゆうちょ銀行 ○一九店 当座 59384

## 4. テキスト … 「2025版 茨城県宅地開発関係資料集」を使用します。

・本年7月8日発刊 「2025年版 茨城県宅地開発関係資料集」 定価 11,000円 (士会員特価 7,700円)

## 5. お申込方法 … 令和7年8月15日(金)までに、お申し込み下さい。(但し、定員になり次第、締め切ります。)

- 茨城県建築士会宛てに、下記の申込書をFAX、Eメール又は、ご郵送等によりお申し込み下さい。
- 受講料・テキスト代の入金確認後、講習日の約1週間前(8月22日頃)に、受講券をFAXします。

## 6. 主催及びお申込・お問い合わせ先

主催：(一社)茨城県建築士会 〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館2F 電話：029-305-0329

## 申込書

茨城県建築士会 行き … FAX 029-305-0330

※ 受付No. 番

氏名		支部名	
電話	-	FAX	-
会社名			
受講料	<input type="checkbox"/> 会員 2,000円 ・ <input type="checkbox"/> 非会員 4,000円	テキスト	<input type="checkbox"/> 会員 7,700円 ・ <input type="checkbox"/> 非会員 11,000円
受講料 テキスト代 納入日	( 月 日 振込み ) 予定	緊急連絡先 (携帯電話)	-
FAXが、 無い場合	〒 - ご住所		

# 令和7年7月 改定版 発刊

## 茨城県宅地開発関係資料集

《開発許可制度関係編》  
《立地基準編(法第34条)》

監修 茨城県土木部都市局建築指導課

令和7年7月

 一般社団法人 茨城県建築士会

## 茨城県宅地開発関係資料集

《技術基準及びその他編》

監修 茨城県土木部都市局建築指導課

令和7年7月

 一般社団法人 茨城県建築士会

〒310-0852 水戸市笠原町978-30  
建築会館2階



Since 1951

## (一社) 茨城県建築士会

TEL 029 (305) 0329

FAX 029 (305) 0330



建築士会携帯サイト

## 『 LIXIL「bathtope (バストープ)」 の話を聞く 』

2024年11月に販売された 新商品 bathtope(バストープ)。  
存在を知った時、そのユニークな発想に思わず笑い、  
同時に「どのような仕組みなのか?」「風呂キャンセル界限とやらにうけるのか?」と、  
次々に興味が湧いてまいりました。  
驚きと好奇心を呼び起こすこの商品を、皆さまとともにじっくりと知ってみたいくなり、  
今回のセミナーを企画いたしました。  
わくわくセミナーの為に bathtope 本体を LIXIL つくば SR に設置して下さるとのことで楽しみです。



日時 : 令和7年9月25日(木曜日) 午後7時~9時頃

会場 : LIXIL つくばショールーム 会議室

住所 つくば市研究学園5-20-7

電話 0570-783-452

講師 : (株)LIXIL 生稲 修 氏 他

会費 : 無料 (会員外 ¥1,000/人) 飲み物付

\*参加申込みは、下記へFAX又はメールにて9月22日(月)迄にお願いします。  
申込先 (一社)茨城県建築士会事務局 (TEL 029-305-0329)  
FAX 029-305-0330 E-mail kyy05413@nifty.com

---

9月25日(木)のわくわくセミナーに**参加**します。

支部名 ( ) 支部 氏 名 \_\_\_\_\_

当日の連絡先(携帯電話) \_\_\_\_\_

★キャンセルされる方は事前にご連絡をお願いします。

茨城の

# うるし

を知ろう！



令和7年度 女性委員会単独事業

一社) 茨城県建築士会  
女性委員会 委員長 大谷美由紀  
担当 梶ひろみ 轡田久恵

## ～奥久慈漆見学と漆塗り体験～

樹から塗りまで茨城のうるしの世界を深掘りする勉強会です。  
漆畑の見学では、実際に漆を掻いているところを見学出来ます。  
塗り体験では地元作家さんの小皿とお箸の木地に自分たちでうるし  
を施します。憧れのうるしを先ずは身近な日常づかいの食器から。  
貴重な体験とともに、きっと宝物になること間違いなしです！  
奥久慈漆の第一人者である神長正則先生にご指導いただきます。



日時：令和7年10月5日（日）10時～15時（雨天決行）

（AM 漆畑・漆掻き見学・講義 ～ 昼食・休憩 ～ PM 漆塗り体験）

会場：常陸大宮市梶畑集会所（常陸大宮市家和楽 622） 漆畑

講師：奥久慈漆生産組合前組合長 神長正則氏

参加費：会員 4000 円 非会員 5000 円（材料代・昼食弁当代含む）

（ワークショップでは小皿1枚 箸2膳 拭き漆体験の予定です）

定員：先着 25 名

### ※注意事項

1. 参加申込みの方には別途、服装やご準備など注意事項をお知らせ致します。  
各自対策をしていただき、十分にご留意の上ご参加ください。
2. 材料の都合がございますので、申込後のキャンセルはお早めをお願いします。



お申込先 FAX 029-305-0330

E-mail : [ibashikai0329@nifty.com](mailto:ibashikai0329@nifty.com)

茨城県建築士会事務局 行

お申込みは FAX またはメールにて **9月26日（金）** までをお願いします

■支部名

■お名前

■当日の緊急連絡先（携帯番号）

■メールアドレス

地図、持ち物など詳細は参加申し込みの方に別途メールにてお送りいたします。

# 茨城県震災建築物「応急危険度判定士」登録・認定制度のご案内

茨城県土木部都市局建築指導課

茨城県には、大地震が発生した場合に、余震等による建築物の倒壊などの二次災害防止を目的としてボランティアで建築物の判定活動をする、**応急危険度判定士**制度があります。

平成23年3月11日の東日本大震災においては、県内28市町村で、延べ929名の判定士が15,863棟の建築物を判定し、二次災害の防止に寄与しました。

現在、約1,850名の判定士が登録されており、今年度も新規登録していただける方を募集しますので、ぜひご協力をお願いいたします。

## 応急危険度判定とは

応急危険度判定は、地震により被災した建築物について、その後の余震等による倒壊の危険性や建築物の部分等の落下・転倒の危険性をできる限り速やかに判定し、その結果に基づき被災建築物の使用にあたっての危険性を情報提供することにより、被災後の二次的災害を防止することを目的としています。

## 判定士の認定

判定士の認定は、知事が行います。

- ・対象者は県内に在住又は在勤し、次のいずれかに該当する方です。
  - (1) 建築士法第2条第1項の建築士（1級建築士・2級建築士・木造建築士）
  - (2) 建築基準法施行規則第6条の6に規定する特定建築物調査員（※ 法改正前の特殊建築物等調査資格者を含む。）
  - (3) 前各号に規定する者のほか、知事が認めた者
- ・認定者には判定士認定証を交付します。
- ・認定証の有効期間は5年間です。（5年ごとに更新が必要）

## 講習会の開催

判定士として登録するためには、県主催の講習会を受講する必要があります。

- ・日 時 令和7年10月1日(水) 13:00 ~ 17:00(予定)
- ・場 所 「茨城県庁」 9階 講堂  
水戸市笠原町978-6 電話 029-301-4716
- ・受講料 **無料(テキスト代を含む)**
- ・お申込み **別紙の受講申込書に記入の上、顔写真を添えて9月12日(金)までに、**  
下記、茨城県建築士会宛てにお申込みください。申込者には後日、受講券をお送りします。

※ なお、一級建築士の方で、二級・木造建築士の時に判定士の講習を受講された方は、その判定士の認定番号をお知らせ下さい。

## お申込み・お問い合わせ先

〒310-0852

水戸市笠原町978-30 建築会館2階

一般社団法人 茨城県建築士会 判定士係 TEL 029-305-0329

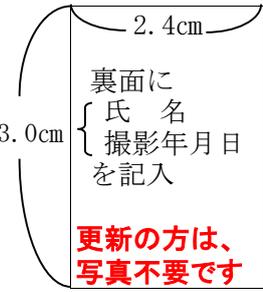
茨城県建築士会 Web サイト <https://ishikai.com>



web サイト

# 判定士講習会受講申込書

□新規・□更新（認定番号：H・R □□ - □□□□ A・P）  
 ※新規か更新の該当する方を○で囲み、更新の場合は認定番号を記入してください



縦3.0cm×2.4cmの**カラー写真1枚**を添付のこと（6ヶ月以内の証明写真）  
 （写真裏面に氏名及び撮影年月日を記載して下さい）

講習会名	茨城県震災建築物「応急危険度判定士」講習会		
受講者の区分	※ いずれかを○で囲んでください		建築士会会員の方は支部名
	茨城県建築士会会員	茨城県職員	支部
	市町村職員	その他	会 員 番 号
			□□ - □□□□
受講者氏名	ふりがな		
	昭和・平成 年 月 日生		
住所・TEL	〒 _____ (TEL _____)		
建築士等 免許証番号	※ いずれかを○で囲み、免許証番号を記入してください 1級建築士（国土交通大臣 第 _____ 号） 2級建築士 _____ 県 第 _____ 号） 木造建築士 _____ 県 第 _____ 号） } 2級・木造建築士の方は、 特定建築物調査員（交付番号 第 _____ 号） } 必ず交付された都道府県名 を記入してください		
勤務先名称	※（自営と記入しないで社名を記入）		
勤務先の 所在地・ TEL・FAX メールアドレス	〒 _____ (TEL _____) (FAX _____) (MAIL _____@)		
備考			

※ 更新申請の場合は、講習会の受講を省略できます。

## 令和7年4月1日以降に工事着手した比較的小規模な木造建築物等の 完了検査の実施内容が変更になります

これまで、比較的小規模な木造建築物等（旧4号建築物）は特例制度により検査の一部が省略されてきましたが、建築基準法の改正により、令和7年4月1日以降に工事着手した「2階建て以上」又は「延べ面積200㎡超」の建築物（新2号建築物）は、**当該建築物に適用される建築基準関係規定の全てに適合することを検査することになります。**

また、建築物省エネ法も改正され、原則全ての建築物（住宅、非住宅）に省エネ基準への適合が義務付けられるため、令和7年4月1日以降に工事着手した新2号建築物は、**省エネ基準への適合性についても検査することになります。**

検査は、**工事施工者が作成・整理する品質管理記録等の各種書類（各種の検査結果報告書、自主検査記録、納品書等）や工事写真、工事監理者が作成する省エネ基準工事監理報告書（完了検査申請書第四面を補足するもの）等を確認する書類検査、及び目視、簡易な計測機器等による測定、又は建築物の部分の動作確認等により実施します。**

このため、完了検査時に現地で目視等により直接確認できない部位を確認できるように、**工事写真を撮影・整理**してください。

また、指定建築材料である**鉄筋やコンクリートについては、鋼材検査証明書（ミルシート）や納品書等により指定建築材料として求められる仕様、性能であることを確認**できる必要がありますので注意してください。

### 【比較的小規模な木造建築物（2階建て木造住宅など）の工事写真リストの例】

対象	写真の部分	
材料	<input type="checkbox"/> 構造耐力上主要な部分の材料のラベル、梱包など <input type="checkbox"/> 鉄筋、コンクリート、柱、はり、筋かい、耐力面材、土台等木材、接合金物・接合具	
基礎	地業後	<input type="checkbox"/> 支持地盤の状況
	コンクリート打設前	<input type="checkbox"/> 配筋の状況（底盤、立上り、開口補強、配管用スリーブ等） <input type="checkbox"/> アンカーボルト（ホールダウン用、土台用）の設置状況（埋め込み長さ、フック） <input type="checkbox"/> 型枠の施工状況（各部の寸法、立上り型枠補強）
	コンクリート打設後	<input type="checkbox"/> 脱型時期の記録 <input type="checkbox"/> ジャンカ、コールドジョイント等の有無
木造の部分	<input type="checkbox"/> 防腐防蟻処理の範囲 <input type="checkbox"/> 柱、筋かい、耐力面材、火打材、桁行筋かい等構造材の配置 <input type="checkbox"/> 接合金物の配置：柱頭・柱脚、筋かい端部、火打、土台 <input type="checkbox"/> 接合部に応じた接合具の種類、本数 <input type="checkbox"/> 耐力面材に用いられる接合具の種類、間隔	
屋根	<input type="checkbox"/> 瓦等、屋根ふき材の留付状況	
大臣認定品	<input type="checkbox"/> 耐力壁、準耐力壁等	
外皮の部分（省エネ関係）	<input type="checkbox"/> 外壁、屋根、床等の断熱材等の仕様、設置・施工状況	

### ご注意ください

- ◎断熱材、開口部、設備機器を変更する場合には、省エネ基準に適合することをあらかじめ確認する必要があります。特に変更箇所工事着手までに変更手続きが必要になる場合がありますので、ご注意ください。
- ◎検査に必要な書類や工事写真等が不足していると検査済証が交付されないことがあります。
- ◎新2号建築物（2階建て木造住宅など）は、**検査済証の交付を受けた後でなければ使用できません。**

完了検査の受検手続き等については、「改正建築基準法2階建ての木造一戸建て住宅（軸組構法）等の確認申請・審査マニュアル」や「省エネ基準適合義務対象建築物に係る完了検査の手引き」に詳細が掲載されていますので、ぜひご確認ください。

建築基準法



確認申請・審査マニュアル

建築物省エネ法



完了検査の手引き

## 工事内容を変更する場合

- ◎工事内容に変更が生じると、変更箇所の工事着手までに建築基準法や建築物省エネ法の規定に基づき「変更手続き申請」が必要になることがあります。
- ◎変更の取扱い概要は以下【参考1～2】のとおりです。詳細は「改正建築基準法2階建ての木造一戸建て住宅（軸組構法）等の確認申請・審査マニュアル」や「省エネ基準適合義務対象建築物に係る完了検査の手引き」（表面参照）などをご確認ください。
- ◎変更内容が各種法令の規定に適合することを十分に確認するとともに、必要な手続き等について早めに建築確認や省エネ適判を受けた行政庁や指定確認検査機関にご相談ください。

### 【参考1】構造耐力（建築基準法）の変更の取扱い概要

特定木造建築物（仕様規定で構造耐力の安全性を確認した木造建築物）の構造耐力上主要な部分の材料及び構造の変更、又は位置の変更で、**変更後も仕様規定のみで法適合を確認できる場合は、完了検査時に軽微な変更説明書で報告することになります**（計画変更確認は不要）。

（軽微な変更の例）

変更項目	変更内容
耐力壁の位置・量の変更	壁量基準の範囲での増減（通りをまたぐ移動などを含む）
耐力壁の材料の変更	鉄筋筋かい ⇔ 構造用合板（大壁） （壁量基準の範囲で壁倍率が小さくなる場合を含む）
接合金物の材料の変更	CP-T ⇔ 山型プレート Zマーク金物 ⇔ Z同等認定品
柱、はりの断面寸法、位置の変更	柱の小径 105 ⇔ 120 等

### 【参考2】省エネ基準（建築物省エネ法）の変更の取扱い概要

#### ①省エネ基準適合を「仕様基準等で評価」している場合

確認申請時	変更後	取扱い
仕様基準等	仕様基準等	軽微な変更説明書※2により、変更内容を完了検査で確認
仕様基準等	標準計算等	新規で省エネ適判が必要

#### ②省エネ基準適合を「省エネ適判で評価」している場合

変更の内容に応じて下表のとおり取扱います。

#### 計画変更があった場合の手続きと書類(省エネ適判)

	変更の分類	変更内容	省エネ適判の再実施	完了検査に必要な書類※4
軽微な変更	(ルートA) 1. 建築物の省エネ性能を向上させる変更又は省エネ性能に影響しないことが明らか変更	非住宅：建築物の高さ又は外周長の減少、外壁・屋根又は外気に接する床の面積の減少等 住宅：外皮の各部位の熱貫流率等が増加しない変更※1、空気調和設備等の効率が低下しない変更等	不要	軽微な変更説明書※2
	(ルートB) 2. 一定の範囲内で省エネ性能を低下させる変更	非住宅：設備種類毎に定められた割合等以下の変更 住宅：床面積、外皮について、定められた割合等以下の変更	不要	軽微な変更説明書※2
	(ルートC) 3. 再計算により、建築物エネルギー消費性能基準に適合することが明らか変更	省エネ基準適合が確認できる場合は、下記の「省エネ適判の再実施が必要な変更」を除き、あらゆる変更が該当	不要	軽微な変更説明書※2 軽微な変更該当証明書※3
	省エネ適判の再実施が必要な変更	・用途の変更 ・計算方法の変更 (例) 標準入力法⇔モデル建物法	必要	再度実施した省エネ適判通知書

※1 外皮各部位の面積が変わらない場合に限る。

※2 変更内容の概要を記載し、根拠資料を添付。

※3 再計算後も引き続き省エネ基準に適合することを確認した証明書。所管行政庁又は省エネ適判機関が発行する。

※4 完了検査では、建築確認や省エネ適判に要した図書等の提出も必要。

## 茨城県特定行政庁連絡協議会

(事務局) 茨城県土木部都市局建築指導課 TEL 029-301-4727

構成機関

茨城県（土木部都市局建築指導課県央建築指導室、県北・鹿行・県南・県西 各県民センター建築指導課）  
水戸市、日立市、土浦市、古河市、高萩市、北茨城市、取手市、つくば市、ひたちなか市  
(一財)茨城県建築センター、(株)安心確認検査機構